

平成 3 0 年

第 4 回 (12 月) 波佐見町議会定例会

町政に対する一般質問

波佐見町議会

通告順位	1	通告者	2番 城 後 光 議員
質 問 事 項 及 び 要 旨	<p>1. インターネットの利用促進について</p> <p>全国的にインターネットを使ったサービスの利用率が高まり、町内でもスマートフォンを普段使われている方は、年齢を問わず増加している。一方で、郵便需要の減少などにより、料金は値上げされ、今後は配達日数の削減などにより配達スピードの遅れも懸念される。</p> <p>(1) コスト削減のため、郵送による通知を減らし、メール等の電子通知を増やしていく考えはないか。</p> <p>(2) 公共施設予約をインターネットで行えるようにシステム改善を図ることはできないか。また、施設利用状況について、使用者など内容を具体的に表示することはできないか。</p> <p>(3) 本庁舎、総合文化会館、波佐見講堂等の町施設および避難所に指定されている自治会施設について、Wi-Fi環境を整備し、町民また町外からの来訪者が利用できるような仕組みにできないか。</p> <p>(4) 来年の消費税増税実施と併せて検討されているキャッシュレス決済によるポイント還元に向けて、本町の小売および窯業関係者などサービス非対応の小規模事業者向けの支援方針は。</p> <p>(5) 母子手帳のアプリ提供など、現在紙媒体のみにて提供されている行政サービスについて、情報交換の迅速性・効率性を鑑み、ICTサービスを導入する考えはあるか。</p>		
	<p>2. 有害鳥獣駆除事業について</p> <p>本町におけるイノシシの捕獲頭数は、10月末時点で500頭を超え、農業被害が各地で生じている。来年度から県の捕獲報奨金が減額となる方針と聞かすが、有害鳥獣捕獲隊員の負担も大きく、従事者が高齢化していることもあり、鳥獣捕獲を取り巻く環境は厳しさを増している。一方で、この夏には食肉処理施設が営業を開始、飲食店にてジビエ料理を取り扱う事例が生じるなど、町内事業者のジビエに対しての取り組みは顕著になりつつある。</p> <p>(1) 本年度の有害鳥獣被害状況はどうなっているのか。</p> <p>(2) 町内の捕獲従事者数、年齢構成はどうなっているか。</p> <p>(3) 新規狩猟者に対する猟具貸し出しなど新たな支援を行う考えはないか。</p> <p>(4) 初期に設置されたワイヤーメッシュが耐用年数を超えるが、更新などの対応方針は。</p> <p>(5) ジビエ加工施設及び提供飲食店に対してどのような支援を行う考えか。</p>		

通告順位	2	通告者	8番 中尾 尊行 議員
質 問 事 項 及 び 要 旨	<p>1. 学校給食センターの現状及び今後について</p> <p>(1) 本町の調理方式である給食センター方式の特徴は何か。</p> <p>(2) 給食時の食べ残し問題については、どのような考えでどう対応されているのか。</p> <p>(3) 学校給食法に定める目標の1つである食文化の理解を深めるという考え方から、給食を食育ととらえれば、給食費は無料にすべきだと思う。無料化の考えはないか。</p> <p>(4) 設立当時からすると、児童・生徒数は減少し、今後も減ると思うが、設備の更新などの考えはないのか。</p>		

通告順位	3	通告者	13番 石峰 実 議員
質 問 事 項 及 び 要 旨	<p>1. 農業振興を図る基盤整備関連の諸施策について</p> <p>町内における農業基盤の整備や儲かる農業の諸施策が講じられつつあるが、次の点について町の振興策の取り組みや財政支援等の考え方を問う。</p> <p>(1) 本格的に始まった駄野地区基盤整備事業の現状と今後の具体的な実施計画等はどうなっているのか。</p> <p>(2) 今年度に取り組みられた畑地化に向けた実証実験の状況とその成果や課題はどんなことがあげられるのか。また、他地域への栽培推進と普及の方向性をどう考えるのか。</p> <p>(3) 駄野地区は農業競争力強化基盤整備事業として農地整備事業が進められている。そのため「駄野土地改良区」が平成29年5月に設立され、事業の進捗とともに区に関わる加入金・賦課金の収納等事務事業の体制が創られ、土地改良区の適正な管理運営に努められている。これら事務局体制維持をはじめ運営上において資金不足等が懸念されており、基盤整備事業の計画的、スムーズな実施が図られるよう町の財政支援が求められているがその用意があるのか。</p> <p>2. 町内の公園、名所旧跡や観光見学施設等の管理と活用について</p> <p>町内には多くの公園や史跡等が存在し、社会見学や観光に一役を担っている。こうした公共施設等の中には多額の経費を投じておおがかりな整備をしたものや年間委託契約等により管理を行っているものも多い。観光・交流人口で150万人目標達成を目指す町として十分その目的に沿った管理と活用がなされているのか。また、町内にある施設の現状はどうなっているのか。それらの対応について問う。</p> <p>(1) 町及び教育委員会で管理、委託している関係施設はどの程度あり、見学や観光などに活用されている現状はどうなっているのか。</p> <p>(2) 一般公開されている町管轄以外の自治会や個人所有の広く観光や見学施設等として供されているものはどれくらいなのか。</p> <p>(3) 町境にある神六山公園やニッ岳公園等のトイレや周辺の管理が不十分で徹底されていない状況から施設利用にも支障があると聞くが、その管理体制や定期巡回等はどうなっているのか。</p>		

通告順位	4	通告者	1番 福田 勝也 議員
質 問 事 項 及 び 要 旨	<p>1. 観光事業について</p> <p>観光客については、町長のスローガン「来なっせ100万人」も平成29年に1,112,046人を達成した。今後、150万人を新たな目標として推進されている。</p> <p>(1) 目標150万人を達成するためには、新たな事業（イベント）や、既存事業の宣伝、アピールが必要と思うが、具体的な対策はどのように考えるか。</p> <p>また、何年後に目標達成出来そうか</p> <p>(2) 観光客の増加も重要であるが、消費単価の増加も重要と考える。ホテルや民泊での滞在型の観光客の集客が必要と考えるが、民泊出来る世帯は、現在何世帯の方々が登録されているのか。</p> <p>また、町として民泊出来る世帯の普及、観光客への案内はどのようにされているのか。</p> <p>(3) 観光客の受け入れ態勢の整備を図り、満足頂けるよう町民皆さんで「おもてなし」の気持ちを持つことが大切だと考える。地場産業である窯業、農業を絡ませた体験型の民泊や、スポーツツーリズムによる大会や合宿の誘致でスポーツによる交流を行うことにより集客につながらないか。</p>		
	<p>2. 教育行政について</p> <p>本町は、大変スポーツが盛んな町である。小、中、高と学生のクラブ活動において、素晴らしい結果を残し九州大会や全国大会に出場するなど活躍が見受けられる。</p> <p>(1) 本町において、九州大会や全国大会出場における助成金の制度はどのようなになっているのか。</p> <p>また、過去において毎年何名の方が助成を受け、年間いくら助成しているか。</p> <p>(2) スポーツの祭典であるオリンピックが2020年、東京で開催される。本町としても何かイベント的なことを開催してはどうか。</p>		

通告順位	5	通告者	5番 北村 清美 議員
質 問 事 項 及 び 要 旨	<p>1. 波佐見・有田インター駐車場の有料化について</p> <p>(1) 9月の補正予算で調査費用を計上されたが、その調査結果は。</p> <p>(2) 採算は別として、管理という観点では方向性は見出したのか。</p> <p>(3) 有料化の場合、利用料金ゲージなどの設置費用はどのくらいになるのか。</p> <p>2. 自治会との協働について</p> <p>本町も人口減少が進んでおり、窯業と農業の後継者不足はもとより、地域間格差が顕著に現れている。</p> <p>(1) 消防団の運営に世帯数が多いところは問題ないが、少ないところは消防費の負担が重くのしかかっている。町からの手当増額ができないか。</p> <p>(2) 敬老行事委託料の増額はできないか。</p> <p>3. 平成31年度の予算編成について</p> <p>(1) 編成方針と重点施策は。</p> <p>(2) 本町の創生につながるような、独自の事業を計上する予定か。</p> <p>(3) ふるさとづくり応援寄付金をどのように活用するのか。</p>		

通告順位	6	通告者	6番 脇坂 正孝 議員
質 問 事 項 及 び 要 旨	<p>1. 「旧波佐見町立中央小学校講堂兼公会堂」(以下「旧講堂」)について 5月末に改修工事が竣工した旧講堂は、6月から供用開始され、各種イベントが催されている。今のところ、暫定的に利用されているが、今後の管理・運営について以下のことを質問する。</p> <p>(1) 管理・運営は現在、どのようにしているのか。今後はどうするのか(直営、委託、指定管理等)。</p> <p>(2) 今後の所管、条例、規則等の制定に向けての進捗状況はどうか。</p> <p>(3) 利用件数、利用実態の6月から11月末までの実績、及び今後の予定はどうか。</p> <p>(4) 上記(3)を踏まえ、旧講堂の位置づけをどうするのか。</p> <p>(5) トイレ建築の進捗状況はどうか。</p> <p>2. 高速バスの波佐見・有田インターでの停車について 現在、佐世保～長崎高速バスは、片道26便が運行されている。しかし、波佐見・有田インターバス停には、片道4便の停車のみで、時刻も不便である。停車回数が増えれば、長崎市との往来がより便利になり、同市との交流人口拡大にも資することになる。</p> <p>(1) 現在の4便停車制は不便と思うが、どう判断するか。</p> <p>(2) 運行バス会社に対し、増便要請ができないか。</p> <p>(3) 波佐見～長崎間の運賃は、佐世保～長崎間と同額である。減額を要請できないか。</p>		

通告順位	7	通告者	12番 堀池 主男 議員
質 問 事 項 及 び 要 旨	<p>1. マイナンバーカードについて</p> <p>平成27年10月から日本国内の全住民に通知され、一人一人が異なる12桁の番号をマイナンバーとって、個人が特定されないように住所地や生年月日など関係のない番号が割り当てられ、また、法人番号13桁が指定されているが次の点について問う。</p> <p>(1) マイナンバーカードの申請において、交付申請書か顔写真に不備な点があり、再手続の案内があった方から相談はなかったか。</p> <p>(2) 現在、マイナンバーカードを取得された方は何名か。</p> <p>(3) これまで、マイナンバーカードについて事件等は発生していないか。</p>		
	<p>2. 運転免許証の自主返納制度について</p> <p>加齢に伴う身体機能や認知機能の低下による運転に対する不安から、自動車運転を希望しないドライバーから自主的に運転免許証を返納してもらうことが「自主返納制度」で、法令上は「申請による運転免許の取消」となっているが、次の点について問う。</p> <p>(1) 長崎県における平成29年の運転免許証自主返納者は、4,573人とあるが本町はどうなっているか。</p> <p>(2) 運転免許証自主返納について、相談はあったか。あったとしたらどのような内容か。</p> <p>(3) 今年度、運転免許証返納奨励品として40万円予算計上されているが現状はどうか。</p> <p>(4) 制度運用以前に返納された方には適用しないのか。</p>		
	<p>3. 環境美化について</p> <p>(1) 県道・町道の車道と歩道の間にある植木の中に草が茂っている箇所があるが、管理はどうなっているか。</p> <p>(2) 県道・町道の除草作業は、年間何回行っているか。</p> <p>(3) 公衆トイレの管理委託をされているが、各トイレの清掃は一週間に何回行っているか。</p>		

通告順位	8	通告者	10番 川田保則 議員
質 問 事 項 及 び 要 旨	<p>1. 農業施策について</p> <p>西日本豪雨や北海道地震など大規模災害が発生し、各地で農業用水を供給する溜池の決壊が相次いだ。農水省によると、決壊した場合に下流の家屋などへの大きな影響が予想される「防災重点溜池」は、西日本を中心に約1万カ所に上り、うち、豪雨に対する改修工事など対策が必要な溜池は判明しているだけでも700カ所を超える。老朽化も想定され、対策が急務な状況にある。</p> <p>(1) 農業の水資源の殆どが溜池から供給されているが保全は充分か。</p> <p>(2) 平成25年～平成27年の3カ年で、溜池の一斉点検を実施されたと聞くが結果はどうか</p> <p>(3) 溜池に対する町営整備事業分担率が定めてあるが、地元地権者の率の減額はできないか。</p> <p>2. 医療施策について</p> <p>私たちの町も急速な高齢化とともに、生活習慣に起因した色々な病気が発生して大きな社会問題となっている。生活習慣病の予防対策は充分であるか。</p>		

通告順位	9	通告者	4番 三石 孝 議員
質 問 事 項 及 び 要 旨	<p>1. 環境行政について</p> <p>(1) 環境保全条例の取り扱いは、どのようになっているか。</p> <p>(2) ニシケン工業の野積み解消は進んでいるか。今後の予定はどうか。</p> <p>(3) 地場産業の石膏型などのリサイクル処理はどうなっているか。</p> <p>2. 予算の調整について</p> <p>(1) 歴史文化交流館（仮称）検討委員会での予算減額の見通しはどうか。</p> <p>(2) 自治会からの要望書など町民のライフライン整備予算の確保はどうか。</p>		